


 西南学院大学
 図書館報

No. 6 8

昭和51年4月7日発行

福岡市西区西新6丁目

西南学院大学図書館

真理と自由

図書館長 木村毅

新入生諸君、ご入学おめでとう。これから向う4年間、図書館を大いに利用して貰いたいと思いますので、以下に本学図書館の紹介と諸君に対する希望を書いてみましょう。

昭和24年に西南学院大学が発足した当時は、図書館は専門学校時代からの建物のままで、現在も大学正門前にある赤れんがの建物がそれです。昭和29年に米国南部バプテスト連盟外国伝道局からの多額の援助で、新図書館が建てられました。チャペルから松林を隔てて北の方にある横長い建物の左3分の1程がそれで、現在は大学院校舎および電算センターとして使用されています。ここへ移るときに、教授会や委員会で長期にわたる熱心な討議の末、和漢書は原則として全部オープンにする、という方針が立てられ、それに適合した構造の建物にしたわけです。当時の日本の図書館界ではかなり画期的な改革で、ややオーバーに言えば、全国の大学図書館から注目され、見学者も相ついで来館されたと聞いています。この方針は、その後昭和43年に現在の図書館が新築され、蔵書量も神学部分館所蔵分をあわせて約30万冊に達した現在も若干修正されながら基本的には堅持されています。古い管理本位の「蔵書館」から、利用者へのサービスに重点を置いた文献情報サービス・センターへの脱皮は、学生諸君の勉学のために是非必要なことだったと言ってよいでしょう。そうは言っても、われわれの館では人手の足りない関係もあって、いまだに学生へのレファレンス・サービスを十分行なっていませんが、今後改善を要する点の一つでしょう。

わたくしはこの春休みに関東・関西の諸大学の図書館を見学し、その施設や組織・運営の仕方などを学んできましたが、今日では相当大量の図書

をオープンにするのが普通になっていますし、また全館オープンという例も見られます。このように最近の大学図書館はみな極力利用者の便宜をはかっているのですから、学生は大学在学中に十分図書館に親しみ、図書館を最大限に利用することが望まれます。ところが、近年全国的に見て、学生総数は明らかに増加しているのに、図書館利用者数は停滞気味で、まことに残念なことです。先日歴史のある慶応義塾大学図書館を訪問したとき、玄関口からはいって正面階段上にある和田英作画伯の絵による美しいステンドグラスを仰ぎ見、その下に刻み込まれた Calamus Gladio Fortior (ペンは剣よりも強し) を見て、図書館に実にふさわしい芸術品であり銘であると思ったのですが、最近では一般に「マスコミは図書よりも強し」というようなことになりつつあるのではないかと考えさせられました。その時々トピックスに関心をもつのも必要なことですが、それに振り回されることなく、若い内に普遍的な真理を愛し、それを追い求める努力を忘れないようにしてほしいと思います。本学の図書館も、以前は、「真理は汝らに自由を得さすべし」(ヨハネ伝福音書8-32)という古い訳による聖句を標語として、出入口の鴨居の上に掲げていました。先日国立国会図書館へ行ったとき、図書の受渡しカウンターの後上方に、同じような意味の言葉がギリシヤ語で書かれているのを見ました。キリストのこの言葉は独特な意味をもっていますが、一般的な命題として受け取っても、十分味わうべき内容を持った言葉だと思います。大学へはいったばかりの諸君が、知らず知らず背負い込んでいるあらゆる囚われを振り捨てることを可能にし、そこから諸君を解放放つものは、真理以外の何ものでもないでしょう。それを探し求める格好の場所がすなわち図書館だと言ってよいでしょう。

参考図書紹介—その①

雑誌記事索引—一般的なものの—

司書 今永義純

何かあるテーマ(主題)に関して、いままでに誰がどういう論題で、何という雑誌の何巻、何号に論文を載せたかを調べるときに役立つのが雑誌記事索引です。

この索引のうち本学に所蔵している基本的なものを2、3紹介しますのでご利用ください。

(1) 「雑誌記事索引」人文・社会編(国立国会図書館)

この「索引」は国立国会図書館が受入した逐次刊行物のうちから論文名をぬきだし、それらを主題別に配列したものの。1974年までは毎月刊行していたが、1975年の8月からコンピューターによる編集のため1975年版は、年2回刊となる予定です。これによって、いままでは1号1号調べなくてはならなかったものが、年刊等の累積版もたやすく編集されることになり、適切的検索がより便利になると思います。1974年以前の分についても今年1970-1974年の累積版が昨年从今年にかけて主題別の11巻ででることになり、すでに教育・語学、文化、歴史・地理、社会の4巻が入っています。

採録誌：一般雑誌、学術雑誌、大学の論集、紀要 1,663種(昭和49年12月現在、同年1月～12月収録記事数49,074件)

記載例：政治と文学の項に(1970～'74累積版から)

・政治と文学	(参照：プロレタリア文学、文学運動)
磯田光一	政治小説の二律背反——「樹影」〔佐多稲子〕の教訓：海 5(2)〔'73.2〕 P208～213
小田 実	政治と文学について少し正面きった話—1—(特集・いま問われていること) ：人間として 9〔'72.3〕 P155～166 —2—「タイコモチ」の文学者のことから考えてみる：人間として 10〔'72.6〕 P304～319

(2) 私立大学・短期大学紀要類「論文題目索引」

この「索引」の対象は私立大学・短大の論集、紀要で各紀要から論題をぬきだし分類順に配列したもの。1973年版で収録冊数1,163冊。他の索引と比較すると、これは年刊のため速報性はないが、累積性がある。私立大学の論集、紀要を調べるには格好のものである。(現在1973年版が最新)

記載例：経営管理・簿記・会計の項に(1971年版から)

合崎堅二	リトルトン図式の再吟味	中央・経理：研	14
種山幹夫	会計職能に関する一考察	亜細亜：経営論	6

(3) 月刊文献ジャーナル(富士短期大学)

全国の大学の論集、紀要の目次集覧。ほぼ半年前に刊行された紀要の目次が載っている。大学の所在地別(北から南に)配列してある。昭和50年9月25日現在で、1,486種。

記載例：北海道・東北地区の項に(1975年10月号から)

小樽商科大学	小樽市緑3
商学討究	(第25巻第4号) 14.7 昭 50.3.30 同大学経済学会
〔論説〕	2つの交代質問を用いるランダム回答 法—数量的特性に関するモデル—……久次 智雄
	第1次大戦後におけるフランスのインフレーションと通貨政策……林 昭男

英文のものとして代表的なものが、

(4) Reader's Guide to Periodical Literature. (Wilson)

アメリカ・カナダの英文の一般雑誌の記事索引。著者、件名、論題名から検索できる辞書体の配列形式。半月刊としてでて、3ヵ月、1年分の累積版がでる。

採録誌：161種(1975年)

(次号に主題別の雑誌記事索引を載せます)

先輩から後輩へおくる

私の図書館利用法

図書館をいかに利用するかということが私に与えられたテーマである。ここでは、私自身が教えられまた学んだ経験から、若干の基本的問題を考えたい。

我々は、特定の本を求めるとい目的なしに図書館に行くことがある。このようなことから図書館を知ることができる。また、そこで思いもかけない本と出会うこともできるのである。このように、その契機はともかく、図書館に接する機会をもち、それを知ることが図書館を十分に利用するために必要であると思われる。

また、特定の目的をもって図書館に行く場合、たとえば、あるテーマについて論文あるいはレポートを作成するという具体的場合を考えよう。この場合、図書館についてある程度の知識をもつ人にとって、必要な参考文献および資料を求めることは比較的容易である。というのも、これらの文献等を求めるためには、図書館におけるその所在の有無またあるとすれば開架の部分をも含めてその所在の位置をあらかじめ知っていることが非常な助けになるからである。そして、図書館に慣れていることは、求めることを更に容易にする。これらの事柄は、教師、先輩、友人あるいは専門の司書からのアドバイスのより知ることも可能ではあろう。しかし、後にみるような図書館の主体的利用という観点から、我々は少くともその専門あるいは興味深い分野に関して図書館を十分に知る必要がある。

このように、その目的を問わず、図書館は我々の要求に答えうように思われる。しかし我々は図書館を単なる本の存在場所としてとらえてはならない。むしろ、自らが何ものかを求める手段として、図書館を主体的に利用することを考えねばならない。このことはまた、図書館を知り、それに慣れることを前提とした我々の課題でもある。

大学院法学研究科 博士後期課程 水 町 泰 久

図書館は、真理を探究しようとのぞむ全ての人々に開放され、その探究を助成する役割をもつ。問題の核心に到達し、少しでも満足できる解答を得るためには、数多くの目録を所蔵しなければならない。また利用者に対する配慮は、図書館の隅々まで行き届かなければならない。

西南学院大学図書館は約三十万の蔵書をもち、図書館としての機能を果たしている。一階の東側には国連の寄託図書館がある。ここでは最近の資料を提供してくれるので、人口・食糧問題を調べるのに役に立った。日本でも数少ない貴重なもので、世界的な視野に立って物事を考える場所を与えてくれる。二階に上がると、諸先生方が指定したコーナーがあり、興味深い本が閲覧できた事はすばらしかった。ここにも西南らしい配慮が行き届いている。

しかしながら、可能な範囲内で改善できるとしたら、図書館はもっと良いものになるだろう。私が留学したロードアイランド大学の図書館では、一般市民にも開放され、朝八時から夜十二時まで開館されていた。どの時間帯に利用するのが一番適当であるかについては、利用者によってまちまちであり、特にクラブ活動が盛んな日本では夜も開館する必要があるように思えた。国連の情報を得るには、隣のブラウン大学に行かなければならなかったが、複写機を自分で操作でき、必要な時はいつでもコピーをとることができた。コピーに関する複雑な手続きは、考慮に入れる必要があるが、西南で国連の情報が得られることはすばらしい。

与えられたものは最大限に利用してほしい。利用すればするほど、図書館に対してこうあったら、と願うようになる。またよさもわかるようになる。うれしい事に、卒業後も利用できるそう。料理が好きだから、作り方を知りたい時はいつでもお世話になろうと思っている。その時は、私の母も利用できる開放された図書館であってほしい。

文学部外国語学科 英語専攻76期卒業生 吉 村 利 幸

(編集者注) 現在、一般人でも是非本館を利用したい場合は、「特別利用者規則」に基づき手続をとり、館長が認めたものに限り利用できます。

☆ ニュース・NEWS・お知らせ ☆

＜1階の目録カードを3階に＞

本館玄関ホールにあった目録カードを3階ロビーに移設しました。

これは利用者が閲覧中検索を必要とする場合、2階カウンターで1度退館または外出の手続きを済ませたうえ、1階で検索し再び入館手続きをする必要があったので、こういった手続きを省くことにより、利用者の便をはかったものです。

＜書庫利用始まる＞

昨秋完成した新書庫に、本館5階の閉架図書を逐次移動していましたが、入試終了後、本格的移動作業を実施し、そのほとんどを新書庫に配架しました。現在、庫内標示などをとりつけ、整備中ではありますが、すでに教職員および院生の利用に供しています。新書庫の配架状況は下表のとおりです。

1 層	国連寄託図書館	
2 層	和漢書	総記、哲学、歴史、自然科学芸術（演劇、映画、体育、娯楽）日本語、中国語、ドイツ語、日本文学、中国文学、ドイツ文学
3 層	洋書	
4 層	和漢書	政治、法律、経済、経営、財政、統計、工学、工業、産業（一般、農業、商業、交通等）
5 層	洋書	
6 層	和・洋書	語学、英語学、仏語その他文学、英米文学、仏文学その他 幼児・児童心理学、教育心理学、教育、家事芸術（一般、彫刻、絵画、版画、写真、工芸、音楽）

＜図書館委員会＞ 51. 3. 31 (水)

- ・51年度指定図書について。
- ・未製本雑誌の返却について。

＜人事異動＞

配置換 51. 4. 1付 杉野哲谷氏 電算センターより図書館へ。

新任 51. 4. 1付 香川徹男氏 図書館へ。

＜告知板＞

○春休長期貸出実施中。

冊数は	学部学生	5冊
	別科留学生	10冊
	大学院生	15冊

期限は、4月22日(木)まで。

文献複写

本館では複写機を備え、教職員や学生の研究用の文献複写を行なっています。論文作成、研究発表、試験その他研究に必要なものであれば、本館の図書、雑誌その他の資料の複写サービスを受けることができます。(ノート類は受け付けていません)

文献複写料金

サイズ	RICOH PPC900	ゼロックス	マイクロフィルムからの引伸
B 4	2 0 円	3 0 円	B 4 40円
A 4			A 4 30円
B 5	1 5 円		B 5 20円
A 5			

＜奉仕係より＞

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。奉仕係一同は、皆さんが図書館を利用することにより、広い教養と研究が深まるよう援助いたします。

当館利用は、別に配布される「西南学院大学図書館利用案内」を熟読してください。

当館の規則はたくさんあります。これらは、皆さんをしるためのものではありません。教員や学生のためにあるこの図書館の限られた資料を、皆が公平に利用するために進んで守ってほしいものなのです。この一つでも守れない時は、必ず他の人の迷惑になっていることを覚えておいてください。公共の資料を独占することは、学問の進歩を妨げているのと同じです。この図書館をよりよいものとするためには、皆さんの協力を必要とします。館員も皆さん方に利用しやすい図書館を目指しますので、大いに当館を利用してください。

当館は、開架閲覧室と閉架図書室の二つに区分されます。自分の求める専門図書・雑誌を、それぞれ学部開架閲覧室で自由に見ることができます。

しかし、洋書や貴重な文献の多くは、閉架図書として書庫の中に納めています。これらの本を生きた図書として利用するためには、まず、目録カードで検索してください。分類目録・著者名目録・書名目録(和書のみ)があります。目的の図書を、より速く、的確に探し出すことができます。利用法がわからない場合や質問があれば、遠慮なく尋ねてください。

皆さんが図書館の門をたたくことによって、研学をきわめ、教養を豊かにし、大学生活をより充実したものにしていけることができれば幸いです。(野口)